

## 第11期事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

〔公社〕杉並青色申告会

### 《活動の概況》

#### 1. 会 議

##### (1) 第11回定時社員総会の開催

令和2年6月23日(火)、杉並区立産業商工会館に於いて社員総数90名の内86名(内委任状出席者60名)が出席し、〔公社〕杉並青色申告会第11回定時社員総会を開催し提案した全議案(第1号議案「第10期事業活動報告承認の件」、第2号議案「第10期計算書類及び監査報告承認の件」、第3号議案「第11期事業計画書及び予算書報告の件」、第4号議案「理事及び監事選任の件」、第5号議案「代議員報告の件」、第6号議案「労働保険事務組合事務処理規約改正(案)承認の件」)が満場異議なく承認可決されました。なお、第4号議案では、任期満了に伴い役員選任の結果、理事に内山勝夫氏他21名、監事3名が選任されました。また、第5号議案では代議員90名が報告されました。

##### (2) 新役員の選定

同日の総会后、新理事選任に伴い、理事会を開催し、会長に内山勝夫氏(新任)、副会長に飯塚郁夫氏(重任)、笠原紀一氏(重任)、納富善朗氏(重任)、荒川清氏(新任)、根本和代氏(新任)が選定されました。

##### (3) 理事会の開催

5回開催し、本会業務の執行の決定等につき協議しました。

##### (4) 常任理事会の開催

9回開催し、理事会に付議する重要な事項や業務の執行に関する重要な事項につき協議しました。

##### (5) 監査会の開催

2回開催し、理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成しました。

##### (6) その他会議の開催

会計会議を11回、全体役員会を1回、総務組織委員会、指導税制委員会、事業広報委員会をそれぞれ2回開催しました。

#### 2. 事 業

##### 【公益目的事業推進に関する事業】

- (1) 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、青色申告制度の普及、育成を通じて、納税道義の高揚を図り適正申告の実践を支援する事業(公益目的事業1)

令和2年4月から6月まで開催を予定していた事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見送りました。

① 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

<事業の概要>

正しい記帳方法や税知識の周知を図り、「自書申告」による「適正申告の実践」を推進するため、記帳、会計、税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業。

<実施結果>

- ① 令和2年度は7月以降毎月1週間程度、個人事業者を対象に「個別記帳指導会」を開催しました。
- なお、記帳指導は、指定日以外でも来所者に随時実施し、記帳指導件数は延3,915件（内区民311名）でした。
- ② 国税局からの受託事業である「説明会方式による記帳指導」「会計ソフトによる記帳指導」を11月から12月まで延17回開催（参加者延82名、全て区民）しました。
- ③ 記帳の効率化と高度化を図るため、「ツカエル青色申告セミナー」を2回開催（参加者延4名、内区民0名）しました。
- ④ 令和2年度は11月1日より12月25日まで（昨年度は11/1～11/30）期間を延長して「中間決算及び記帳確認指導会」を開催（参加者延886名、内区民40名）しました。（前年同期718名、内区民19名）
- ⑤ 令和2年6月26日より7月10日まで「源泉徴収指導会」を11日間（参加者延354名、内区民0名）、同年12月16日より3年1月10日まで「年末調整指導会」を14日間開催（参加者延412名、内区民0名）しました。
- ⑥ 令和2年分個人所得税及び消費税の決算申告指導
- （ア）決算直前個別指導会を令和3年1月12日より22日まで9日間開催（参加者延785名、内区民21名）しました。
- （イ）令和2年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を、令和3年1月25日より3月15日まで延39日間開催する予定でしたが、令和3年2月2日に国税庁より令和2年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が4月15日まで延長されたため3月16日以降も継続して指導会を開催することとし、令和3年3月31日の指導件数は4,081件（前年比102.8%、内区民19名、前年同期1名）、確定申告書提出件数は3,690件（前年比99.9%）でした。
- なお、令和元年度所得税確定申告書及び個人消費税申告書の提出期限が4月16日まで延長されたため、令和元年分個人所得税及び個人消費税の決算申告の個別指導会を令和2年4月1日より16日まで延長して

開催し、指導件数は 266 件（内区民 0 名）でした。

(ウ) 東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、令和 3 年 2 月に杉並区内の社会福祉施設を訪問し、決算申告指導会を開催する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により 4 月に延期しました。

(エ) 杉並税務署の協力要請を受け、令和 3 年 2 月 16 日より 3 月 15 日まで、署内 2 箇所に「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、新型コロナウイルス感染拡大防止のため役職員の派遣を見送りました。

なお、「青色（申告説明）コーナー」を開設する予定だったので、従事者の指導能力向上のため、青色コーナー研修会は 2 回開催しました。

#### <評価及び今後の取組等>

参加率は、計画定員を上回ったもの(最高 148%)、下回ったもの(最低 33%)と様々であるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であり、更に青色申告特別控除 65 万円を適用する者が増加したことにより、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、コロナ禍における感染拡大防止のため、来所しなくても指導できる個別対応型の方法（クラウド会計のリモート指導など）や動画などをWEBでの閲覧を検討します。

### ② 適正申告の実施を推進するため税務に関する相談会を開催する事業

#### <事業の概要>

専門家による税務相談会を開催し適正申告の実践を支援する事業。

#### <実施結果>

毎月第 3 木曜日を「無料税務相談日」（担当 東京税理士会杉並支部所属税理士。）と定め、令和 2 年 7 月から無料税務相談会を延 5 回開催(参加者 26 名、内区民 0 名)しました。

#### <評価及び今後の取組等>

計画定員に対する参加率(87%)及び利用者の声等から、おおむね所期の目的は達したものと考えます。

なお、相続税等を中心に本事業に対するニーズは引き続きあると考えられるので、継続して開催します。

### ③ 青色申告制度の普及を図る事業

#### <事業の概要>

申告納税制度の中核をなす青色申告制度の本旨を周知し、制度選択適格者にはその選択を勧奨し、適正申告の実践を推進する事業。

#### <実施結果>

④ 杉並区、杉並都税事務所、杉並、荻窪両税務署、杉並税務懇話会、荻窪

税務連絡協議会と協働し、令和2年11月15日例年開催している「杉並納税街頭キャンペーン」の規模を縮小して「横断幕披露セレモニー」を開催し、青色申告制度の普及チラシを配布しました。

- ① 青色コーナーについては、上記(1)①④(エ)の通り、役職員の派遣を見送りました。
- ② 事務局来所者に随時青色申告制度の説明及び「所得税の青色申告承認申請書」の記載指導等を行いました。
- ③ 会勢拡大モデル支部活動(高井戸・浜田山支部)を実施し、青色申告制度に関する資料を地域の約10,000世帯に配布しました。
- ④ 子どもたちを対象に青色申告制度などの周知を図るための「税金ボードゲーム大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止しました。

#### <評価及び今後の取組等>

当該年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人が集まるイベント等は中止し、モデル支部活動など限られた活動に留まりましたが、活動出来た事業については十分な成果を得られたと考えます。

次年度は、小学校低学年向けに改良したボードゲームを児童館に貸し出し、租税教育に役立つものの作成を検討します。

また、青色申告制度の普及を図る事業は当会の根幹的事業であり、今後も継続して積極的に取り組んで参ります。

#### ④ 税制、税務行政等に関する情報を提供する事業

##### <事業の概要>

納税者の税に対する正しい理解と実践を促進するため、税制や税務行政等に関する情報をホームページや会報、セミナー等の開催により、適宜、適正に提供する事業。

##### <実施結果>

- ① 本会ホームページ上に、青色申告の基礎知識など税に関する最新の情報や「よくある質問(Q&A)」等を掲載すると共に、メールマガジンを配信(令和3年3月31日現在配信数2,214件)し、税に対する正しい理解の促進を図りました。なお、令和2年度中の本会ホームページへの総閲覧数は、193,037件、LINEの登録者数は1,036名(前年同期374名)でした。
- ② 税や経理等に関する各種情報を提供する情報誌「青色図鑑」を4回発行し、税務署等公共機関の窓口に設置配布しました。
- ③ 「相続税セミナー」(参加者32名、内区民6名)、「改正税法説明会」(参加者11名、内区民2名)を開催しました。

#### <評価及び今後の取組等>

参加率は計画定員の31%に留まりましたが、多くの参加者からは満足以

上の評価を得ました。

今後の課題は、来所しなくても参加できる方法として、講師の了解を得た上で動画の配信など、広く事業者へ情報提供する施策を検討します。

⑤ 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

<事業の概要>

業務の合理化、効率化を図るため、e-Tax や振替納税制度の利用促進を図る事業。

<実施結果>

① 電子申告、電子納税の利用促進を支援する事業

(ア) e-Tax の普及、推進を図るため、令和元年度に引き続き杉並税務署と「e-Tax 推進検討会」を1回開催し、令和2年度の目標件数(所得税の送信件数)を2,200件に設定しました。

(イ) 上記目標に向け努力した結果、令和2年度のe-Taxによる所得税送信件数は令和3年3月31日現在2,560件でした。他に消費税269件、源泉税1,086件でe-Taxによる送信の総件数は3,915件でした。(令和3年4月15日現在、所得税2,747件、消費税301件)

(ウ) なお、e-Taxの本人送信に必要な「マイナンバーカード」の取得促進策として、当会事務局内で杉並区と協働してマイナンバーカードに必要な写真撮影と印刷(無料)及び交付申請書類の記載指導、預かり、提出を通年実施したところ、253件の「個人番号カード交付申請書」の提出がありました。

② 振替納税制度の利用促進を図る事業

年間を通じて事務局等において振替納税制度のPR及び利用手続きの指導を行いました。

<評価及び今後の取組等>

e-Taxの送信件数は目標件数を大きく上回ることができました。また、区と協働して実施した個人番号カード交付申請支援事業は、区民の便宜に供することが出来ました。

今後は新たなe-Taxの中期推進計画を検討し、マイナンバーカードの取得と共に、暗証番号の保存と電子証明書の更新などを周知し、継続して推進します。

⑥ 事業者の経営や生活等に関する情報の提供に関する事業

<事業の概要>

事業者の経営や生活を支援するために専門家による説明会、講演会等を開催し、経営や生活の安定、向上に寄与する事業。

<実施結果>

事業経営の健全な発展を目的に、経営や生活等をテーマとした各種セミ

ナー等を延4回(参加者46名、内区民17名)開催しました。

＜評価及び今後の取組等＞

参加率は、計画定員を下回ったものが多々あるが、事業実施後の参加者アンケートでは、いずれの事業も「満足」以上が半数以上であり、おおむね事業目的は達せられたものと考えます。

今後の課題は、コロナ禍で来所せずに参加出来る方法を検討します。

⑦ 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するため相談会等を開催する事業  
＜事業の概要＞

専門家による個別相談会を開催し、事業者の経営や生活等の安定を支援する事業。

＜実施結果＞

個別事案に対応するため、弁護士による法律個別相談会を延5回開催(参加者14名、内区民0名)しました。

また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による営業自粛に伴う東京都協力金の申請手続きを確認し、持続化給付金・家賃支援給付金の申請をサポートしました。

＜評価及び今後の取組等＞

参加率は47%で、前年比8ポイント減少ですが、利用した方々には好評でした。

今後も相続問題等を中心にニーズはあると考えられるので継続して開催することを基本とします。

⑧ 納税環境整備のため、制度改善等の請願、陳情を行う事業

＜事業の概要＞

納税者の声を政策に反映させ公平、公正な制度を創り、国民の自発的納税協力を可能にするため、議会等に建議、請願、陳情等をする事業。

＜実施結果＞

① 東京都議会に「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置の継続」他2件の請願を行い、令和3年3月26日開催の都議会本会議において、本請願はいずれも採択されました。

② (一社)青色21ネットワーク研究会と協働し、小規模事業者の立場から、「令和3年度税制改正に関する提言」を取り纏め、財務省主税局他各関係方面に提言しました。

③ 杉並税務署幹部との意見交換会を1回実施し、主に青色申告制度やe-Taxについて意見交換を行いました。

＜評価及び今後の取組等＞

公平・公正な制度の確立を求め要望した「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」は、次年度も継続が決定し、納税者の声を税制に反映す

ることができました。

今後も小規模納税者の立場から、公平、公正な制度の確立を目指し各種要望、提言等を行っていきます。

## (2) 地域の振興と健全な発展に資する事業(公益目的事業2)

### ① 説明会の開催や情報の提供を行う事業

#### <事業の概要>

地方公共団体等が実施する各種の施策を地域住民に周知、浸透させる事業。

#### <実施結果>

地方財政の根幹である地方税に関し正しい情報を提供するため、固定資産税(償却資産)の申告の周知チラシを配布しました。

#### <評価及び今後の取組等>

納税者の比較的関心の薄い償却資産税の周知を図るため一定の効果があったと思われるので、今後とも継続して実施します。

### ② 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

#### <事業の概要>

地域の元気を創造し発展に寄与するため、地方公共団体等が主催する各種事業(行事)等に参加する事業。

#### <実施結果>

① 杉並区が提唱する「杉並わがまちクリーン大作戦」(清掃活動)に協力し、「きれいなまちづくり」運動に寄与しました。

② 杉並区が行う「長寿応援ポイント」事業の事業者として、事業対象となるセミナーの参加者に長寿応援ポイント13枚を配布し、高齢者が自らの力を発揮し、「いきいきとした高齢期」を過ごす為の応援をしました。

#### <評価及び今後の取組等>

活動出来た事業については、数値目標はないが当初の目的を遂行できたと考えます。

今後の課題は、コロナ禍においても活動できる事業の運営方法を検討します。

## 【その他の事業(共益事業)】

### (1) 公益目的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

#### ① 会員の増強を図る事業

#### <事業の概要>

会活動の賛同者を広く社会に募ると共に公益活動の基盤となる財政力を強固にするため、組織の基本である会員の増強を図る事業。

### <実施結果>

- ㉑ 各支部総会を令和2年4月9日～24日の間に開催し、いずれの支部においても全議案が承認可決されました。
- ㉒ 組織の充実、拡大を図るため、会勢拡大目標を4,700名（令和3年3月31日）に定め「役員一人会員一人運動」に取り組むとともに、高井戸・浜田山支部を「モデル支部」に選定し会員増強運動を展開しました。  
この結果、会勢拡大目標4,700名（令和3年3月31日）は残念ながら達成できませんでした。令和3年3月31日現在の会員数は4,520名、会員数は昨年同日比71名の減少となりました。
- ㉓ 会活動の情報発信力を強化し社会に会活動の周知を図り、組織強化の一助とするため、ホームページに当会主催のセミナー、相談会等のお知らせや最新ニュース等を掲載しました。
- ㉔ 役員意識と共通認識の醸成を図り、会活動の更なる活性化を図るため「役員通信」を4回発行しました。

### <評価及び今後の取組等>

残念ながら当該年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、「青色コーナー」での活動を中止したため、入会勧奨が思うようにできませんでした。しかし、青色コーナー以外での入会が過去最高数となり、数値目標は達成できませんでしたが、青色コーナーに依らない入会勧奨は一定の成果を得たと考えます。

また、役職員一体となった「会員増強」運動の成果と評価し、会勢拡大運動を継続します。また、ホームページやFacebook、LINEが会の規模やサービスの豊富さを確認できるツールとなるため、今後も引き続き情報提供の充実を図ります。

今後の課題は、支部役員の高齢化や廃業による退任者の増加に伴う、支部活動の担い手不足と支部活動内容の検討です。通年、支部役員と事務局で会員に声を掛け、新支部役員の発掘に努め、会報等で支部役員を募集すると共に、支部のあり方について検討します。

## ② 機関紙や情報誌を発行する事業

### <事業の概要>

会員の共通認識を醸成し情報の適切な提供を図るため、機関紙等を発行、配布する事業。

### <実施結果>

- ㉑ 会員に会活動の浸透と情報の共有化を図るため、会員向け情報紙「あおいろずかん」を計5回発行しました。
- ㉒ 全青色機関紙「ブルーリターン」や東青連機関紙「東青連ニュース」を随時配布し、中央情勢等の周知に努めました。



#### <評価及び今後の取組等>

機関紙等を通じ税制の改正点だけでなく、新しい制度の仕組みの周知を図ることができました。

今後は、新型コロナウイルス感染症の影響による給付金、融資、納税猶予など、事業経営に関わる支援情報は元より、生活にも関わる広い支援情報を提供します。

### ③ 青年部、女性部の運営に関する事業

#### <事業の概要>

組織活動の活性化を図るため、青年部及び女性部の研修会やボランティア活動等を強化し運営する事業。

#### <実施結果>

④〔公社〕杉並青色申告会青年部は、令和2年5月22日に総会を開催し全議案が承認可決されました。その他、各種事業を開催するため、役員会を1回開催しました。

⑤〔公社〕杉並青色申告会女性部は、令和2年5月13日に総会を開催し全議案が承認可決されました。また、各種事業を開催するため役員会を4回開催しました。

#### <評価及び今後の取組等>

両部の活動は、当会の事業活動を円滑に進めるため大きな力となるので、事業を継続します。特に青色申告制度普及のための事業（当該年度はクリーン大作戦のみ）は、両部の協力により運営できました。

今後の課題である新部員の担い手不足は、通年、両部員と事務局で会員に声を掛け、担い手を募ります。

## (2) 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

### ① 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

#### <事業の概要>

各種保険制度の紹介、幹旋や健康診断、企画旅行等を実施し、会員の福利厚生と親睦の向上に資する事業。

#### <実施結果>

④ 会員の健康維持・増進のため、健康診断「青色ドック」を実施し36名が受診しました。

⑤ 従来から実施している青色共済、小規模企業共済、労働保険等各種福利厚生事業の普及・拡大を図りました。

#### <評価及び今後の取組等>

「青色ドック」は、毎年参加する会員がいることや満足度が高いことを鑑み、感染症対策を十分講じて次年度も継続します。また、各種共済、

労働保険等は「入会促進」や「退会防止」効果もあると共に、自転車保険の加入義務化が始まっていることから保険加入のニーズも高まるため、今後とも一層の充実に努めます。

## ② 会員の利便に関する事業

### <事業の概要>

各種物品等の頒布や事務の共同処理業務等を提供することにより、会員の利便に供する事業。

### <実施結果>

- ① 会員の利便に供するため会計ソフト「ツカエル青色申告」や簡易帳簿の頒布を行いました。会計ソフトは523件の利用者数で、前年同日比です50件増加しました。
- ② 会員の利便に供すると共に、帳簿の保存義務の励行を図るため「帳簿出力サービス」を実施しました。
- ③ 高齢や人手不足のため、記帳が困難な会員の利便に供するため「記帳支援サービス」（記帳代行）を実施し、適正な記帳義務の履行を支援しました。

なお、令和2年度末現在の利用者数は157件（令和元年度末対比11件増）でした。

- ④ 当会顧問税理士及び東京税理士会杉並支部所属税理士の支援を受け、「譲渡所得に関する相談会」を6回開催（参加者33名）しました。
- ⑤ 会員の事業PRに供するため、会館事務局に会員事業のチラシを掲示し、会員相互の事業の紹介を行いました。

### <評価及び今後の取組等>

会計ソフトの活用は、記帳の高度化、簡易化のために有効な手段であり、主に新入会員を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。また、記帳支援サービスは高齢化等による会員のニーズに応えると共に記帳の励行を支援する事業であり、主に新入会員や高齢者の方を対象に普及拡大に努めた結果、前年を上回る利用者数を達成できました。

なお、その他の各種事業も着実に会員間に浸透しつつあり、今後も継続して実施すると共に一層の充実に努めます。

今後の課題は、来所が難しい高齢者への対応を検討することです。

## (3) 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

### ① 関係官公署との協議、連携、協調に関する事業

#### <事業の概要>

関係官公署との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業。

＜実施結果＞

- ① 運営の円滑化と適切化を図るため、杉並税務署、杉並都税事務所、杉並区等と随時意見交換を行い、最新情報の収集、交換に努めました。

＜評価及び今後の取組等＞

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

② 関係団体との連携を図る事業

＜事業の概要＞

関係団体との連絡、協議、協調を図り、組織の維持、拡大を図る事業

＜実施結果＞

- ① (一社)東京青色申告会連合会、(一社)青色21ネットワーク研究会、杉並税務懇話会、杉彰会など関係団体と協調し、各種会議・勉強会等に参加しました。

＜評価及び今後の取組等＞

税制や各種制度に関する情報などを一早く入手し、会運営等の活性化にも活用するため、今後も連絡、協調に努めます。

【会の現況】

組織	会員数等 (令和3年3月31日現在)	入会(就任)数 (令和2年4月1日～3年3月31日)	退会(退任)数 (令和2年4月1日～3年3月31日)	備考
公益社団法人 杉並青色申告会 会員数	4,520名	284名	355名	2その他(1)①⑥
公益社団法人 杉並青色申告会 役員数 (理事、監事、社員)	理事22名 監事3名 社員88名	理事0名 監事0名 社員0名	理事0名 監事0名 社員1名	内代表理事会長1名 業務執行理事5名
公益社団法人 杉並青色申告会 支部役員数	191名	12名	17名	
公益社団法人 杉並青色申告会 青年部	部員46名	役員0名 部員0名	役員0名 部員3名	
公益社団法人 杉並青色申告会 女性部	部員60名	役員0名 部員0名	役員2名 部員4名	
公益社団法人 杉並青色申告会 事務局	職員10名(内男3名・女7名) (他非常勤職員7名)			

【会議開催状況】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(延)	備考
定時社員総会	6月23日	1回	86名	内委任状60名 1(1)
理事会	6月3日、6月23日、7月30日、10月30日、 3月29日	5回	114名	1(2)
監査会	5月28日、10月28日	2回	11名	1(4)
常任理事会	5月26日、6月25日、7月27日、9月26日、 10月23日、11月27日、12月14日、1月10 日、3月25日	9回	62名	1(3)
会計会議	5月26日、6月25日、7月27日、8月25日、 9月28日、10月23日、11月27日、12月24 日、1月27日、2月25日、3月25日	11回	29名	1(5)
総務組織委員会	9月3日、11月5日	2回	24名	1(5)
指導税制委員会	9月1日、11月2日	2回	14名	1(5)
事業広報委員会	9月2日、11月4日	2回	29名	1(5)
全体役員会	7月30日	1回	24名	1(5)

【公益目的事業】

1 申告納税制度の本旨を啓蒙、啓発し、納税道義の高揚と適正申告の実践に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
4月1日～16日	決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	266名	0名	266名	/	0円	10,000円	
7月11日～17日 8月3日～7日 9月7日～12日 10月5日～10日 12月7日～12日	個別記帳指導会	青色申告に必要な記帳とその方法を個別対応で指導	事務局職員	事務局	本人への郵送 HP	178名	36名	214名	48%	0円	1,000円	2公(1)①②③ 区民のうち 有料11名 無料300名
随時	同上	同上	同上	同上	HP	3,426名	275名	3,701名	/	0円	1,000円	2公(1)①②
6月26日～7月10日	源泉徴収指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	354名	0名	354名	101%	0円	1,000円 ※ 1,000円未満は1,000円と見做す ※ 34名を超過する人数は200円を附加する。	2公(1)①②③ eTax349件 3-(2)
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	173名	0名	173名	/	0円		
8月19日	ソカエール青色申告セミナー	会計ソフトのインストールから日々の記帳方法の説明	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	4名	0名	4名	67%	0円	1,000円	2公(1)①②③
9月15日	準確定申告セミナー	準確定申告に必要なものや提出期限、納税について	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	13名	1名	14名	70%	0円	0円	満足以上 10/14
11月1日～12月25日	記帳確認指導会	日々の記帳を確認すると共に、税制改正事項の周知を図る	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	846名	40名	886名	148%	0円	1,000円	2公(1)①②③
11月4日、5日、6日、9日～12日 12月2日～3日、11日、18日	国税局受託記帳説明会	記帳指導対象者に対する①説明会方式②会計ソフト方式による記帳説明会	事務局職員	事務局	本人への郵 送	/	82名	82名	/	/	/	2公(1)①②③

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
12月7日	やよいオンラインセミナー	クラウド会計ソフトの体験	弥生㈱	事務局	本人への郵送 チラシ	2名	2名	12名	33%	0円	1,000円	
12月8日	確定申告説明会	所得控除、提出すべき書類、決算仕訳について説明	杉並税務署 事務局職員	事務局	チラシ HP・区報	0名	17名	20名	85%		0円	満足以上 13/15
12月16日～1月10日	年末調整指導会	従業員及び専従者に給与を支給している事業主に、源泉徴収に係る手続き及び記帳方法を個別指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	412名	0名	600名	68%	0円	1,000円 税 及び500円を 超える場合 は、500円を 超える人数× 200円を上限 とする。	2公(1)①② eTax603件 3-(2)
随時	同上	同上	同上	同上	チラシ・HP	184名	0名	184名				
1月12日～22日	決算直前指導会	新規入会者及び決算申告が概ね3年未満の会員に対し、確定申告がスムーズに行われるよう指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	764名	21名	785名		0円	10,000円	2公(1)①④(イ)
1月25日～3月15日	決算申告指導会	令和2年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	3,712名	16名	4,000名	102%	0円	10,000円	2公(1)①④(イ)
3月17日～31日						350名	3名					

(2)適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加率	参加費		備考
						会員	区民			会員	区民	
7月16日、9月17日、 10月15日、11月19日、 12月17日	税務相談会	個別税務相談	東京税理士会 杉並支部所属 税理士	事務局	チラシ・HP 区報	26名	0名	30名	87%	0円	1,500円	2公(1)②

(3)青色申告制度の普及を図る事業

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考	
					会場	備考
通期	青色申告勸奨運動	役職員が常時機会ある毎に青色申告制度の説明と勸奨を行った	役職員	事務局他	2公(1)③④	
12月4日、12月9日	青色セミナー研修会	セミナー従事者に対する 諸届・決算書作成説明	杉並税務署 職員	産商館	延38名	

開催日	事業名	事業の概要	従事員等	会場	備考
10月～12月	モデル支部活動	青色申告制度に関する資料を高井戸・浜田山支部に配布	役職員		高井戸・浜田山支部10,000世帯に役職員が資料を配布 2公(1)③④
11月15日	横断幕披露セレモニー	阿佐谷パペールセンターにて税の広報活動	役職員	杉並区役所	2公(1)③④
11月11日～12日	税を考える週間パネル展	青色申告制度の概要等		杉並区役所	2公(1)③④
12月9日	中学生 税の作文表彰式	(公社)杉並青色申告会 会長賞の授与	会長	杉並区役所	2公(1)③④

(4) 税制等に関する情報提供事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	定員	参加費	備考
						会員	区民				
9月25日	相続税セミナー	税務署はここを見る。相続税の申告で気を付けること	石倉 祐司 税理士	産商館	チラシ・HP P 区報	26名	6名	91%	35名	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 29/32
10月27日	改正税法説明会	令和2年税制改正及び本年度適用開始の税制改正事項の説明	杉並区税務署 署員	産商館	チラシ・HP 区報	9名	2名	31%	35名	0円	2公(1)④⑤ 満足以上 10/11

- ・ ホームページ上でメールマガジンの発信や「よくある質問」の掲載及び税制改正事項などの掲載を行い、税情報等を提供することで税に対する正しい理解の促進を図りました。
- ・ メールマガジンの配信数2,214件（令和3年3月31日現在）、令和2年度中の当会のホームページ総閲覧数は193,037件。
- ・ 機関紙青色図鑑にて、シリーズで「税理士による所得税調査の事例」を掲載し、情報の提供を行いました。
- ・ 会報「あおいろずかん」「青色図鑑」を9回配布しました。
- ・ 全青色機関紙「ブルーリターン」を12回、東青連情報誌「東青連ニュース」を6回配布しました。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
ホームページ検討会	4月17日、7月16日、9月16日、11月11日	4回	17名	

(5) 納税者の利便と税務行政の合理化、効率化を支援する事業

- ・令和2年度 e-Tax の本人送信は、所得税が2,560件、消費税が269件、源泉税が1,086件で、合計3,915件でした。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
e-Tax 推進検討会	10月1日	1回	8名	2公(1)⑤⑥(ア)

・杉並区役所のご協力のもと、マイナンバーカード申請に必要な写真撮影、印刷を無料でを行い、申請書をお預かりするサービスを開始した結果、令和3年3月31日現在253件の申請書をお預かりして区役所に提出しました。

- ・年間を通じて事務局において振替納税制度を推進しました。

(6) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費	備考
						会員	区民			
12月1日	給付金説明会	新型コロナウイルス感染症に関する各種支援策の周知	事務局職員	事務局	チラシ・HP P 区報	0名	6名	30%	0円	満足以上 6/6
10月21日	スマホセミナー	スマホ初心者向け体験会	中村オート パーツ	事務局	チラシ・HP P 区報	18名	11名	103%	0円 1,000円	満足以上 21/27
10月7日	葬祭セミナー	新型コロナウイルス禍での葬祭事情について	JA東京中央セレ モニーセンター	事務局	チラシ・HP P 区報	11名	0名	37%	0円	満足以上 8/11

(7) 事業者の経営や生活等の諸問題に対応するための相談会を開催する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		参加率	参加費	備考
						会員	区民			
7月10日、9月10日、 10月9日、11月25 日、12月15日	法律相談会	個別法律相談	杉浦 正敏 弁護士	事務局	チラシ HP・区報	14名	0名	47%	0円	2公(1)⑦
4月23日～6月15日	第1回 東京都協力金の申請確認	新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため、東京都から営業自腐 如象となった事業者への協力金 申請手続きの確認				303名	170名			2公(1)⑦
6月17日～7月17日	第2回 東京都協力金の申請確認		事務局職員	事務局	HP	26名	17名			2公(1)⑦
5月8日～6月15日	東京都理美容事業者の自 主営業に係る給付金申請 確認	4/29～5/6まで自主的に休業し た東京都の理美容事業者への給 付金の申請確認				88名	15名			2公(1)⑦

- ・令和2年5月から令和3年1月まで、持続化給付金、家賃支援給付金の申請をサポートしました。



(8) 社会環境整備のため、制度改善等の請願、陳情等を行う事業

事業名 (請願名)	都議会の対応	成果
「小規模非住宅用地の固定資産税、都市計画税の減免措置の継続」	「商業地等に対する負担水準の上限引き下げなど固定資産税等の軽減措置の継続に関する決議」を採択	令和3年3月26日「東京都条例」を可決
「小規模住宅用地都市計画税の軽減措置の継続」		
「商業地等の固定資産税等の負担水準の上限を引き下げる減額措置の継続」		

\*青色21ネットワーク研究会と協働し「令和2年度税制改正に関する提言」を取り纏め財務省主税局等関係方面に提言しました。

\*令和2年9月8日杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

2 地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 説明会の開催や情報の提供を行う事業

- ・固定資産税（償却資産）の申告の周知チラシを8月に配布しました。
- ・会報「青色図鑑」にて税に関する情報提供を行いました。

(2) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、協力、参加する事業

開催 (実施) 日	事業名	事業内容	参加者数 会員 区民 計	定員	参加率	参加費 会員 区民	備考
11月14日	クリーン大作戦	中杉通りの落ち葉掃除					2公(2)②③

「杉並区長寿応援ポイント」事業につき各セミナーにおいてポイントシールを配布(13枚)

【その他の事業(相互扶助事業等)】

1 公益的事業推進の基盤である会組織の維持、拡大、発展に資する事業

(1) 会員の増強を図る事業

① 会員の増強を図る事業

- ・会勢拡大目標4,700名(令和3年3月31日)を目指し、「役員一人会員一人」運動に取り組んだ結果、令和2年度は284名が入会し、今期末4,520名となりました。また、会勢拡大運動モデル支部を高井戸・浜田山支部が実施し、勸奨活動を行った結果14名が入会しました。
- ・令和3年2月16日から杉並税務署の「青色申告説明コーナー」に役職員を派遣する予定でしたが、緊急事態宣言の発令により、感染拡大防止のため見送りしました。

- ・退会防止に向け、過年度青色コーナー入会者72名に対し、役職員が一体となり早期接触を行った。
- ・令和2年度のホームページのアクセス件数は193,037件でした。
- ・令和2年度のHPのパナー広告は1件でした。なお、前年同日比±0件の減少でした。
- ・署主催の記帳説明会で青色申告の普及と会活動PRのため、4つ折りチラシを配布。また、年末に立看板とポスターを作成配布しました。

## ②組織の充実、活性化に資する事業

- ・職員指導力強化の為、事務局職員研修を毎週水曜日就業時間後に実施した。下期は「所得税法」を8回研修しました。
- ・「役員通信」を4回発行しました。
- ・HPに公益法人の情報公開資料として、社員総会資料等を掲載しています。
- ・収益事業強化のため、「記帳代行」「ツカエル青色申告」「口座振替の推進」等の利用者数増加策を講じた結果、目標数に達していないものもあるが、前年を超える利用者数となった。

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
松ノ木・梅里支部総会	4月9日	1回	2名	2その他(1)①③
阿佐谷北支部総会	4月10日	1回	3名	2その他(1)①③
堀ノ内支部総会	4月10日	1回	5名	2その他(1)①③
和田支部総会	4月13日	1回	3名	2その他(1)①③
和泉・大宮支部総会	4月14日	1回	3名	2その他(1)①③
和泉1・4丁目支部総会	4月14日	1回	1名	2その他(1)①③
高円寺支部総会	4月16日	1回	2名	2その他(1)①③
阿佐谷南支部総会	4月16日	1回	3名	2その他(1)①③
高円寺北支部総会	4月17日	1回	5名	2その他(1)①③
高井戸・浜田山支部総会	4月17日	1回	4名	2その他(1)①③
成田支部総会	4月17日	1回	3名	2その他(1)①③
永福下高井戸支部総会	4月20日	1回	3名	2その他(1)①③

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
方南支部総会	4月21日	1回	3名	2その他(1)①④
周辺支部総会	4月22日	1回	3名	2その他(1)①④
高円寺南支部総会	4月24日	1回	4名	2その他(1)①④
高円寺北・高円寺支部合同支部役員会	11月12日	1回	11名	
阿佐谷北・南合同支部役員会	11月18日	1回	17名	
和田・松ノ木梅里・堀ノ内・方南合同支部役員会	11月19日	1回	21名	
成田・周辺・高円寺南支部合同支部役員会	11月20日	1回	11名	
和泉大宮・和泉1・4丁目支部合同支部役員会	11月20日	1回	9名	
高井戸浜田山・永福下高井戸合同支部役員会	11月24日	1回	13名	
支部長会議	3月29日	1回	17名	

(2)機関紙や情報誌を発行する事業

- ・会報「青色図鑑」を4回、「あおいろずかん」を5回発行しました。
- ・全青色機関紙「ブルーリターン」を12回、東青連機関紙「東青連ニュース」を6回配布しました。

(3)青年部、女性部の運営に関する事業

- ・青年部、女性部とも法人の公益目的事業活動（青色申告制度の普及など）に参加し、事業活動の支援を行いました。

①青年部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月22日	1回	33名	内委任状27名 2その他(1)③④
役員会	8月21日	1回	3名	2その他(1)③④
税務研修会	10月23日	1回	6名	

②女性部

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
通常総会	5月13日	1回	45名	内委任状35名 2その他(1)③④
役員会	5月13日、8月25日、11月14日、3月24日	4回	41名	2その他(1)③④
監査会	4月9日	1回	5名	

2 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

①福利厚生に関する事業

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	加入件数等（令和3年3月31日現在）
青色生命共済				981口
青色年金				4人 12口
東青連がん保険				80口
東青連傷害保険				389人 474口
全青色傷害保険				1口
小規模企業共済				51件 3月末掛金1,569,500円 新規66口、増額25口
東京青色交通傷害保険（一般分）				273口
東京青色交通傷害保険（ファミリー分）				8口
東京青色自転車保険（一般分）				108口
東京青色自転車保険（ファミリー分）				187口
青色ドック	8月25日	1回	36名	2その他(2)①③

①公益社団法人 杉並青色申告会簡保会から受託した事業報告

令和2年7月31日現在 加入件数0件 表定保険料 0円

(収入)	保険料預り金入金	816,534円	(支出)	保険料等預り金支払	816,534円
	簡易保険割引料受入金	50,249円		保険料預り金返戻	0円
	合計	866,783円		加入者割引料支払	24,491円
				事務委託料支払	25,758円
				合計	866,783円

令和2年7月の満期により団体取扱いから脱退する会員を以って、割引を適用できる定員数（15名）を満たさないこととなり、令和2年8月以降は団体取扱いを終了し、これを以て公益社団法人杉並青色申告会簡保会は解散することとなりました。

②公益社団法人 杉並青色申告会労働保険事務組合の保険料等報告

【労働保険料】

	令和2年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
第1期労働保険料 (令和元年度確定不足分含)	4,160,360	7,882,816	4,151,910
第2期労働保険料	3,503,373	1,643,387	3,494,823
第3期労働保険料	3,503,373	1,635,512	3,494,823
延滞金	0		
追徴金	0		
合計	11,167,106	11,161,715	11,141,556

【一般拠出金】

	令和元年度 徴収決定額 (A)	事業主からの 徴収額 (B)	政府への 納付額 (C)
一般拠出金	14,092	14,092	14,092

政府よりの還付金 (D)	0
事業主への返還金 (E)	20,159
事務組合保管額 (B) + (D) - (C) - (E)	0
滞納保険料額 (A) - (C)	25,550

滞納拠出金額	(A) - (C)	0
--------	-----------	---

(2) 会員の利便に関する事業

開催日	事業名	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者数		定員	参加費		備考
						会員	区民		計	会員	
5月14日～15日	労働保険更新	労働保険年度更新	事務局職員	事務局	ハガキ・HP	8名		8名			
10月14日、11月20日、12月4日、1月12日、13日、14日	譲渡相談会	不動産の売却に関する譲渡所得の計算	当会顧問税理士・杉並税理士会所属税理士	事務局	チラシ	33名		33名	0円		2その他(2)②④
1月20日～22日	役員特別決算申告指導会	令和元年度決算申告指導	事務局職員	事務局	チラシ・HP 区報	58名		58名	0円		

・記帳が困難な小規模事業者等の記帳を低廉な費用で支援しました。また記帳支援サービスの普及を図った結果、令和3年3月31日現在157件となり、前年同日比11件増加しました。

・当会から金会員へ郵送する際に会員のチラシを有料で同封するサービスを周知した結果、本年度は1件でした。

・令和2年度の帳簿出力サービスの利用件数は14件でした。なお、前年同日比5件の減少でした。

・「ツカエル青色申告」ソフトの普及拡大を図った結果、令和3年3月31日現在523件となり、前年同日比53件増加しました。なお、オプションサービスの利用者は2件でした。

・日本政策金融公庫と連携して運転資金及び設備資金の融資の斡旋を行いました。

3 友誼団体等との連絡及び協調に資する事業

(1) 関係官公署との連絡、協調に関する事業

令和2年9月8日 杉並税務署幹部と青色申告制度・e-Taxについて意見交換会を開催しました。

(2) 関係団体との連絡を図る事業

(i) 青色申告会関係

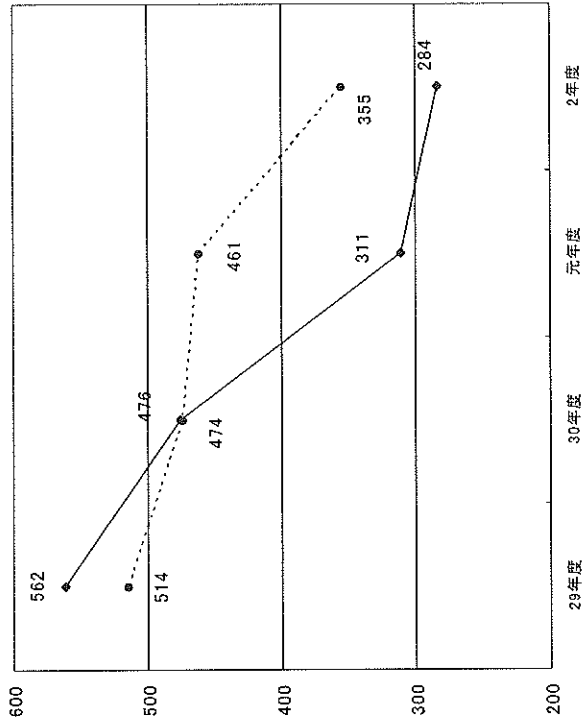
事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連局長会議	9月17日、11月22日	2回	2名	
東青連3B局長会議	9月9日	1回	1名	
青色アプリ説明会	6月9日	1回	1名	
青色21ネットワーク税制研究会	9月15日、10月14日、10月30日、12月15日	4回	7名	
東青連理事会	11月6日、12月16日	2回	2名	

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
東青連共済会理事会	12月17日	1回	1名	
東青連第3B局署会合同協議会	10月9日	1回	2名	
東青連WEB研修	12月9日	1回	5名	
東青連記帳指導業務説明会	10月7日	1回	1名	
青色21ネットワーク研究会理事会	11月16日	1回	1名	

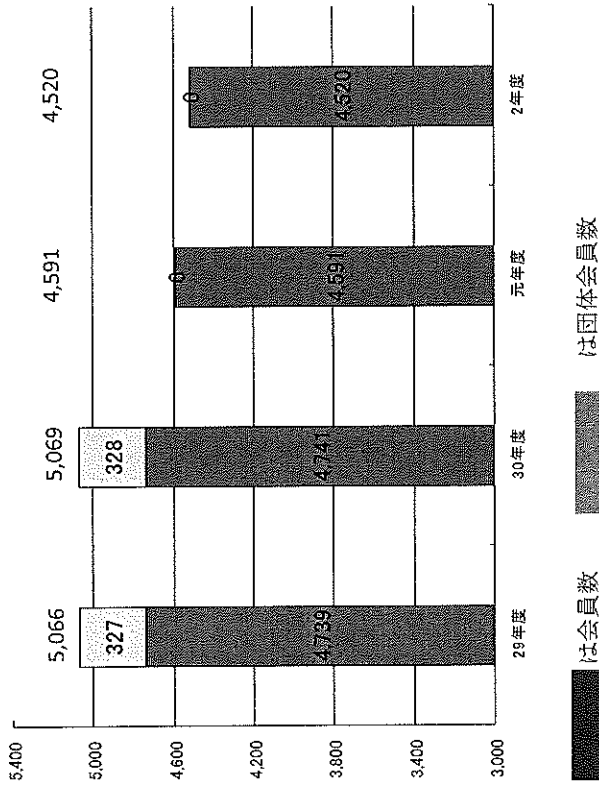
(ii) その他

事業（会議）名	開催（実施）日	開催回数	出席人数（延）	備考
杉並税務懇話会	6月19日、7月29日	2回	4名	
街頭パレード打合せ	6月24日、8月24日	2回	2名	
税務署長との意見交換会	9月8日	1回	7名	
杉並税務懇話会	10月7日	1回	4名	
税理士会打合せ	10月16日	1回	2名	
区長を囲む会	10月21日	1回	1名	
中学生税の作文表彰式	12月9日	1回	1名	

入・退会者の推移

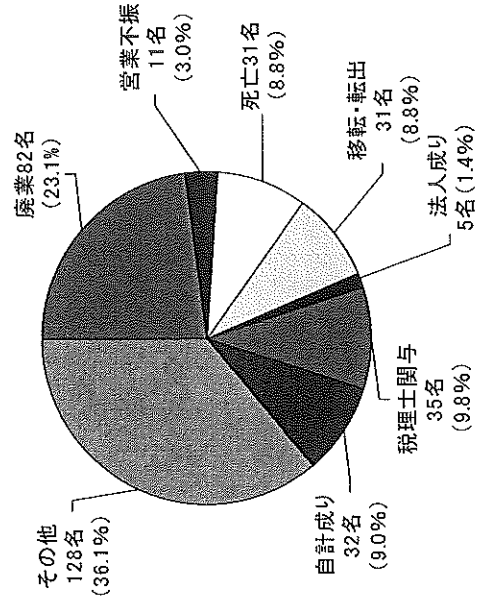


会員数の推移



※

退会理由(令和2年4月1日～3年3月31日)



入会理由(令和2年4月1日～3年3月31日)

